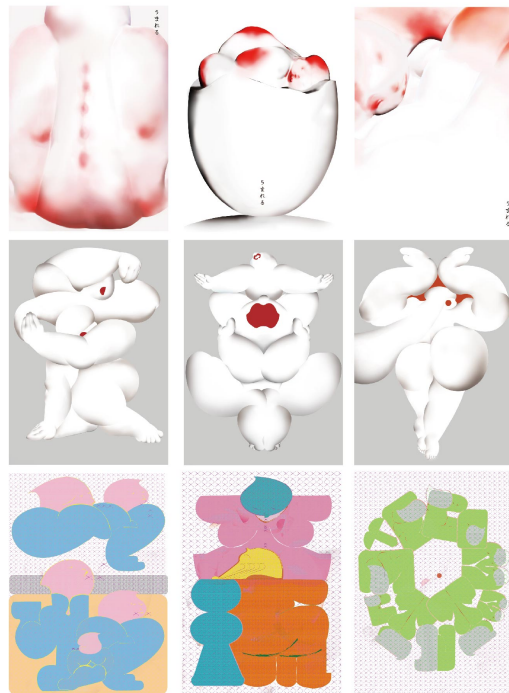


黄 亚丽  
HUANG Yali



人の動作を融合した文字のデザイン  
紙、樹脂



## 人の動作と融合した文字

人間の動作は様々な情報を反映でき、人と人がコミュニケーションする時重要な手段と思う。文字が誕生する前に、太古の人々は動作を通じて意思を伝えていた。そして、私は現在の文字デザイン表現に頼らず、過去に遡り、人の動作から情報を抽出し、より面白さ、生命力がある文字をデザインしていきたいという考えが頭に浮かんだ。さらに、人々のコミュニケーションの「形」を文字デザインに繋ができれば、普通の文字デザインより生き生きとしているのではないかと考えた。このような発想から、このシリーズの作品を制作した。

本研究は主に4つのシリーズの作品が含まれる。それぞれ人のポーズ、人の動きの軌跡、人のダンスや手の動きの軌跡を草書など伝統的な書体と組み合わせることで4つの作品を作った。

シリーズの中の1つ目の作品は、文字と人間のポーズを結合したものである。私は日常生活のポーズとひらがなや漢字、ローマ字を組み合わせる新しい文字を設計した。日本語の複数の文字をすべて「人形」の形に変え、さらに立体化させることで、文字に生命力を与えて「生まれ変わらせた」ことになる。2つ目の作品は、人間の動きの軌跡と中国の草書体を結合したものである。草書体の連続性と動きの軌跡を融合させ、踊っているような文字を設計した。3つ目の作品は、書道の飛筆と日本語の文字を結合したものである。ひらがなの元の漢字を参照しながら、ひらがなを再設計した。4つ目の作品は、スマホでタイピングする時の手指の軌跡を表現するものである。同じ意味の言葉でも、言語が異なればスマホ入力するときのタイピング軌跡が異なると閃いた。そのため、手指の動きもコミュニケーションのひとつだと考えられるので、手指の軌跡を文字の形で可視化することを試みた。

この研究の最も大きい特徴は、すべての文字が人の動作やジェスチャーから発想するところである。可読性を重視するフォントデザインよりも、グラフィックな表現が強調される。本研究の目的は、人の動作を融合した文字を通して、人と人とのコミュニケーションの架け橋が築かれると考えた。特に、人の動作やジェスチャーからより多様な文字をデザインすることから始まり、文字を感じ、その意味を理解して解釈することで、異なる文化と背景を持つ人々を繋げることである。